

Junior High School Attached to

# MIYAZAKI NISHI

S.H.S.



未知の我を  
求めて



学校  
案内

2023



宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校

校訓

誠実・敬愛・創造



# 「あこがれ」を「現実」にする 『未知の我』求めて集う 宮崎西附



宮崎西高等学校附属中学校  
校長 谷口 彰 規

WBC決勝戦の前に、大谷翔平選手は、「憧れてしまっただけでは超えられない。憧れるのをやめましょう。」と言いました。本校には、皆さんのあこがれを現実にする教育体制や先生方がそろっています。共に励まし切磋琢磨し合う友達がいれば、県内各地から集まっています。校内の授業や探究活動、学校行事、部活動、県内外の大会から世界的な大会まで、皆さんの活動・活躍の場を数多く準備しています。

本校では、有数の進学実績を誇る宮崎西高校理数科に直結する6年間の中高一貫教育を通して、知性と感性を磨き、いずれは自分の能力を存分に活かし、社会に貢献する「しん」のエリートをめざして欲しいと願っています。「しん」という言葉に3つの思いを込めます。

「真」のエリート…社会に必要とされる真の資質や能力を身に付ける

「新」のエリート…新しい知恵やアイデアを生み出す創意工夫に挑む

「心」のエリート…常に前向きな心と、他への思いやりの心を忘れない

高校50周年を機に、伝統の風と新しい風が織りなす新生宮崎西高等学校附属中学校で、本校の創設の言葉「未知の我を求めて」、かけがえのない学校生活を送ってみませんか。宮崎西高校附属中学校で、皆さん一人ひとりの夢を存分に開花させてください。皆さんを心からお待ちしています。

# 6年間の教育課程を活かした特色ある教育活動



## 6年間の流れ

附属中学校			高等学校		
1 学年	2 学年	3 学年	1 学年	2 学年	3 学年

基礎期

### 立て

基礎的・基本的な知識等の確実な習得

充実期

### 飛べ

科学的・論理的な思考力の育成

発展期

### 行け

科学的・論理的な思考力に基づく創造性の獲得

## 西附ならではの教育

### 1. 理数科への進学をふまえた学習

高校の授業内容の一部を授業に取り入れ、発展的な学習として指導を行っています。

### 2. 中高一貫校のよさを生かした教育課程

教科または学年など、内容や適性に応じ、高校の教員と中学の教員が連携して授業を行います。

### 3. きめ細やかな学習指導

数学・英語は全学年で少人数指導を行い、生徒一人一人の能力を伸ばします。英語では本校専属の ALT による授業も取り入れています。

### 4. 一流の「人」や「もの」にふれる場

大学の最先端の研究者や研究機関・各地域・各分野の専門家を講師に招き、より専門的な学習を行います。

### 5. ジュニアオリンピックや各種コンテスト・コンクールへの挑戦

数学・理科のジュニアオリンピック、弁論、ディベート、実用英語技能検定など、様々な分野に挑戦できる環境が整っています。



### 令和4年度の英検取得状況

準1級合格 **5名**

2級合格 **34名**

準2級合格 **56名**



未来イノベーションを牽引する人材を育成する中高一貫した

## 宮西型「STEAMプログラム」

宮崎西高校は、令和2年度、文部科学省よりSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けました。今後はSSHの研究テーマである「STEAMプログラム」を学校経営の中心に据え、感性(Art)と理性(STEM)が融合した教育を推進していきます。この高校のプログラムにつながる中学での取組が、「探究」「サイエンス」「プレゼンテーション」「感性」という本校の特色ある4つの授業になります。これらを有機的に結び付け、中学でのまとめとして STEAM ジュニア論文発表会を行うことで、高校での活動のリーダーとなる人材育成を図っていきます。



14期生 **長友 椋**  
(宮崎市立木花小学校出身)

STEAM ジュニアとは、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)プログラムの一環として、高校で行われている研究の中学版です。私は、2年生の自由研究を発展させる形で、「入浴剤が冷水中で固まる理由」という化学分野での研究に取り組みました。入浴剤を販売する会社の研究員の方と直接連絡を取り、質問に答えていただきました。担当の先生方と何度も相談しながら研究を完成させ、3月の発表会に臨みました。



# 西附の1年

宮崎西高附属中学校の1年間は、さまざまな行事に彩られています。青島・綾・種子島・屋久島の体験学習や、中高ともに取り組む「朝陽祭」など、中高一貫だからこそ経験できる行事がたくさんあります。

種子島・屋久島体験学習



4月

始業式・入学式  
部活動紹介  
参観日  
四校定期戦応援(野球)



6月

青島亜熱帯植物観察会(1年)  
地区総合体育大会



8月

夏休み  
サマースタディサポート(SSS)  
2学期始業式  
課題テスト(1・2年)

5月

校外研修(1年)  
中間テスト(2・3年)  
生徒総会

7月

期末テスト 参観日  
県総合体育大会 終業式 夏休み  
サマースタディサポート(SSS)  
三者面談

9月

朝陽祭  
西附チャレンジテスト(3年)  
生徒会役員選挙  
地区秋季体育大会



朝陽祭 合唱の部



14期生 上別府倫和(宮崎市立宮崎南小学校出身)

合唱コンクールのおよそ2か月前から準備を始めます。曲を決めるのも、練習も、指揮も伴奏も、全て生徒主体で行うので、自ら行動する自主性が求められます。全員で意見をぶつけ合い、工夫を重ねて作り上げる歌声は、どのクラスもハイレベルなものに仕上がります。ステージで心臓をバクバクさせながらも、練習してきた日々を信じて歌い終えた時、きっとそれは達成感とともに最高の思い出となるでしょう。



朝陽祭 中学劇

14期生 満口玲奈  
(宮崎市立徳北小学校出身)

前年度の中学劇をみて、自分も携わりたいたいと思いました。監督、助監督のメンバーで、コロナ禍を過ごす私達の作る劇として何がふさわしいのかよく考えて「応援歌」を選びました。大道具や小道具、照明や衣装などの様々な係と協力して作り上げました。特に、監督陣と役者陣で、脚本や演技についてたくさん議論し、より伝わりやすい劇を目指しました。本番ではアクシデントもありましたが、観客の方々にも喜んでいただけて、満足感がありました。

# 西附の1日

## 1日の流れ

宮崎西高附属中学校は毎日、高校生とともに充実した学校生活を送っています。「黙想」「朝の会・帰りの会」「授業」「耕心(清掃)」。あたりまえの日々の取組を何より大切にしています。

登校	1~4校時	昼食・休憩	耕心	5~6校時	SS (スタディサポート)	放課後
8:20着席	8:45	12:35	13:22	13:40	15:40	16:25

## 特色のある授業

西附の特色ある授業は STEAM ジュニアとしてさらにパワーアップ!

### 探究

様々な実験や実習、野外での体験学習を通して実際の自然や最先端の技術や研究にふれることにより、自ら探究する力を育みます。



15期生 山口 柊晴  
(都城市立西小学校出身)

探究では、いろいろな実験や植生調査、大学から講師の方を招いての講話など、西附でしかできない未知の体験ができます。例えば、2年生で行われる「バルサブリッジコンテスト」では、バルサ材というとても軽い木材を使い、とても強い橋を自分で考えて製作します。身近な生活に隠れている理科や数学についての考えを発見できると思います。こうした興味深い学習が、将来の糧にきっとなりますよ!

### サイエンス

与えられたテーマでの演習を経て、日常の中からテーマを自分で決めて研究することで、数学的な思考力を段階的に高めていきます。



15期生 田原 滉大  
(宮大附属小学校出身)

サイエンスと聞くと、皆さんは理科のことを思い浮かべるかもしれませんが、これは、より発展的な問題を解いたりして数学的な力をつける授業です。一人で解くだけでなく、グループ活動もあり、皆で協力して問題が解けた時はとても達成感があります。また、自分で数学の問題を作る授業もあり、その難しさと面白さを感じます。サイエンスの授業で、数学の力を広く、深くつけてください。

種子島・屋久島体験学習は、中学3年生の10月に行われる、中学校最後の宿泊学習です。通称「たねやく」と西附生の中で呼ばれるこの研修ですが、たくさんの「どうして?」「なぜだろう…」を自分で見つけ、解決することができる西附のビッグイベントです。特に2日目の屋久島でのトレッキング活動では、大自然に囲まれて、様々な植物の不思議について班のみんなと探究できたことは、今でも忘れられない最高の思い出です。 14期生 野平 隆翔 (宮崎市立穂小学校出身)

**農家民泊**



16期生 八幡泉 邑 (宮崎市立赤江小学校出身)

北きりしまへ行き、野菜の収穫、動物とのふれあい、郷土料理作りなどの活動を行います。お世話になる農家さんごとに活動が異なるので、民泊後はポスターセッションを通して、班ごとの活動を共有しました。これも非常に面白かったです。農家さんは家族のように温かく接していただき、北きりしまの方も覚ええました! その後も訪問して、交流を続けている友達もいます。

**10月**

中間テスト  
理科教科オリエンテーション(3年)  
種子島・屋久島体験学習(3年)

**11月**

農家民泊(1年)  
修学旅行(2年)  
県秋季体育大会

**12月**

期末テスト  
綾照葉樹林植生調査(2年)  
参観日 校内持久走大会  
イングリッシュ・デイ(3年)  
終業式 冬休み 三者面談

**1月**

冬休み 3学期始業式  
課題テスト(1・2年)  
西附チャレンジテスト(3年)  
高3大学入試共通テスト見送り

**2月**

学年末テスト  
クラスマッチ  
参観日  
立志式(2年)  
全校百人一首大会

**3月**

卒業式  
修了式  
STEAMジュニア発表会  
春休み

**朝陽祭 体育の部**



14期生 三浦世来 (日向市立富高小学校出身)

中学全体での活動は主に、綱引きとソーラン節です。特に、ソーラン節は長い時間をかけて練習を重ねるため、本番では圧巻の演技となります。まさに、240人の集大成です。また、中学3年では集団行動が行われ、仲間と共に一糸乱れぬパフォーマンスができた時には、言葉に表せないほどの達成感と感動があります。一人ひとりが輝くことはもちろん、全体では、その輝きが増していく、それが朝陽祭です。



**青島亜熱帯植物観察会**



16期生 木下和馬 (都城市立上長飯小学校出身)

実際に青島に足を運び、事前に学習した植物を自分の目で観察します。『百聞は一見に如かず』の通り、文献を使って調べるだけでなく実際に現地に赴き観察できる貴重な体験です。また、県総合博物館の講師の方が行く先々で自生している植物について説明してくださるので、また違う視点から青島を見つめることができました。事前学習で感じた疑問を、現地で確認しながら解決していけることもこの調査の醍醐味です。



**修学旅行**

修学旅行では、広島や関西を3泊4日で巡りました。東大寺などの立派な建造物を間近で見て、歴史を肌で感じる事が出来ました。京都では、班ごとに計画を立てて街を回りました。計画通りにいかないこともありましたが、自分たちで考えながら予定を変更して行動することが出来ました。一番楽しみにしていたUSJでは、みんな思いきり楽しみました。



15期生 平田悠斗 (尚学館小学校出身)



**プレゼンテーション**

自分のことや身のまわりのことについて、ALTの先生と一緒に英語で表現するための力をつけていきます。



15期生 染矢 拓飛 (延岡市立延岡小学校出身)

プレゼンテーションでは、あるお題に対して英語でプレゼンを作って発表したり、グループで話し合ってひとつの詩を作ったりしています。ALTの先生が、英語の詩の作り方にもいろいろな種類があることを教えてください、日本語の詩のように言葉の面白さを感じられ、より英語が身近になりました。作成の過程では、コミュニケーション能力も鍛えられます。皆さんにもぜひ味わってほしいです。Let's enjoy English with us!

**感性**

古典や詩歌の世界、地域・郷土・社会について学び、豊かな人間性、社会に貢献しようとする態度を育む時間です。



15期生 片地 ひとは (日向市立富高小学校出身)

感性の授業では、百人一首の練習や詩などの創作やパブリック・ディベートを行います。2月の百人一首大会は、久しぶりに西附の全校生徒が対面して開催され、盛り上がりました。「かるた取り」ではなく、上の句が読まれた瞬間に、札に触れる音が一齐に聞こえます。また、ディベートでは、街のカレー屋さんを救うための方法をテーマにしたり、全校縦割りですべての学年でチームを編成して「テストは必要か」をテーマにした大会も行われました。

# 部活動およびチャレンジ活動

運動部・文化部ともに放課後や休日の練習で自分を鍛えています。同じ部活動の西高生の姿を見ることができるのも西附だからこそ。中学・高校の顧問と外部指導者が連携し、6年間を視野に入れて皆さんをサポートします。

## 科学の甲子園 Jr.



15期生 前原 宏哉 (宮崎市立大淀小学校出身)、平島 颯人 (宮崎市立本郷小学校出身)、河野 裕来 (宮崎市立加納小学校出身)

科学の甲子園ジュニアは、全国の科学好きが都道府県を代表し競い合う大会です。校内予選、宮崎県予選を突破した各3名の2チームで全国へ行きます。仲間と協力し合い難題を解決しながら優勝を目指していきます。僕たち西附チームは、実技競技第2位、総合成績第4位を取ることができました。西附には、このような科学好きの生徒や先生がたくさんいます。皆さんも西附に入って挑戦してみませんか？

## 合唱部



3月に福島県で開催された「声楽アンサンブルコンテスト全国大会」に、3年生4名で出場し、銅賞を受賞することができました。初めてひとり1パートで挑戦しました。県代表という重みを感じたことで、様々なぶつかりあいがありました。全国にはそれらを超える喜びがあったと思います。支えてくださった合唱部の先輩、後輩、先生方には感謝しかありません。この経験を、高校での合唱部のさらなるレベルUPにつなげていこうと思います。14期生 河野 滯 (宮崎市立小松台小学校出身)

## パブリック・ディベート

省エネ政策提案型パブリック・ディベートは、「省エネ」をテーマに、社会の問題の解決策を学生の立場から提案する日本語ディベートです。議論することで互いの政策を高めあうことができます。活動を始めた当初は、アイデアが全く浮かばず、独自の政策を立てることの難しさに頭を悩ませていました。しかし、放課後や登校後のわずかな時間も仲間や先生方と意見を交わしていくうちに、試行錯誤することの楽しさに気づきました。大会では、優勝という結果のみならず、相手の政策の中から新しい知識や考えを自分のものにすることができて、とてもいい経験になりました。



14期生 谷 涼世 (宮崎市立大塚小学校出身)、花畑 亜衣輝 (宮崎市立宮崎小学校出身)、鈴木 風駕 (宮崎市立大塚小学校出身)

## 硬式テニス部



女子硬式テニス部は、鹿児島県で行われた九州大会に出場しました。前日の練習では、チームに緊張した空気が流れていました。しかし、顧問の先生が「もっと声を出そう!」とアドバイスをくださると、練習の質が高まり、他県のチームからすごいと声をかけてもらえました。結果はベスト16にとどまったのですが、学びが多くありました。これからもプラスの声を出し、部活の時だけでなく、日常生活でもスポーツマンらしい行動をしていきたいです。15期生 黒木 さらら (宮崎市立学園木花台小学校出身)

## 様々なチャレンジ活動

- ◆ 科学の甲子園ジュニア
- ◆ 中学生キャリアフォーラム&NIE
- ◆ 宮崎市英語暗唱弁論大会
- ◆ 宮日英語暗唱コンクール
- ◆ 実用英語技能検定試験
- ◆ 日本ジュニア数学オリンピック
- ◆ 日本地学オリンピック
- ◆ 化学グランプリ
- ◆ 日本生物学オリンピック
- ◆ 全国物理コンテスト「物理チャレンジ」
- ◆ 科学地理オリンピック日本選手権大会
- ◆ 日本情報オリンピック
- ◆ 省エネ政策提案型パブリック・ディベートコンテスト
- ◆ PDA 中学生即興型英語ディベート全国大会

## 昨年度のその他の実績(一部)

- ◆ 第43回「全日本中学生水の作文コンクール」 県最優秀賞・経済産業大臣賞
- ◆ 科学の甲子園ジュニア全国大会 実験競技第2位・総合成績第4位
- ◆ MSGロボコン2022 第3位
- ◆ 政策提案型省エネパブリック・ディベートコンテスト 優勝
- ◆ 宮崎市中学校英語暗唱・弁論大会 最優秀賞
- ◆ 第16回声楽アンサンブルコンテスト全国大会(合唱部) 銅賞
- ◆ 第106回日本陸上競技選手権大会・室内競技U16 男子60mハードル 第1位
- ◆ 第20回宮崎県中学生新人テニス大会女子団体(硬式テニス部) 第3位

## Q & A

### Q 県内どこからでも受検できるのですか？

A 県内に居住していれば受検できます。現在県外に居住していて、入学までに県内に転居予定の場合については、県教育委員会義務教育課(TEL.0985-26-7239)にお問い合わせください。

### Q 入学時や入学後に必要となる経費はどのくらいですか？

A 制服、体育服、バッグで9万円程度、副教材費で5万円程度必要となります。入学後は、生徒会費、PTA会費、教育後援会費、修学旅行費等が必要です。附属中学校は公立なので、入学金や授業料は必要ありません。ただし、高校入学時から入学金、授業料が必要となります。

### Q 中学卒業後はそのまま宮崎西高校に進めるのですか？

A 附属中学校を卒業後は、原則宮崎西高校理数科への進学となります。高校入試はありません。

### Q 給食はありますか？

A 基本的に家庭から弁当を持ってきますが、学校で弁当を注文することもできます。

### Q 生徒たちはどのように通学していますか？

A 自転車で通学する生徒が多いですが、バスや電車を乗り継いで通ってくる生徒もいます。

### Q 夏休みに課外授業が行われるのですか？

A 夏休みにはサマースタディサポート(SSS)と呼ばれる補充授業が行われます。また、朝陽祭の準備や練習もあわせて行われます。



# 西附生の合格実績（最近3カ年間の実績/R2～R4/過年度含）

東京大学 9名  
 京都大学 6名  
 九州大学 30名  
 （医学部医学科 3名）  
 国公立大学 医学部医学科 41名

大阪大学 9名  
 東京工業大学 5名  
 神戸大学 4名  
 お茶の水女子大学 4名  
 一橋大学 1名  
 東京外国語大学 3名

## 卒業生からの message



鹿児島大学医学部

西高47期生/西附11期生  
**齋藤 優佳**  
 宮崎市立江南小学校出身

西附では周りの仲間と共に成長し、新たな自分を見つけられる点が最大の魅力だと思います。私が所属していた理科部では、チームで研究した成果を県内外で発表する機会が多くあり、その経験から得た対話力や探究心は今の生活に非常に生かされていると感じます。また、西附でしか体験できない研修や、素晴らしい先生方の授業を通して自分の価値観や興味の幅を広げることができます。皆さんも是非西附で新しい世界に触れてみてください。応援しています！



東京工業大学工学院

西高47期生/西附11期生  
**田原 朋也**  
 日向市立大王谷小学校出身

西附には宮崎県の各地域からハイレベルで志の高い仲間たちが集まってきます。そういった仲間たちと学んでいくことは良い刺激となり、自分のレベルも高められます。また西附は他の中学校と比べて、生徒が挑戦する機会に恵まれた学校です。西附での恵まれた機会のおかげで「科学の甲子園ジュニア」全国大会に挑戦することが出来ました。こういった西附でしか出来ない経験は未知の我を発見するきっかけとなるものです。皆さんも志の高い仲間と共に未知の我を発見しましょう。

## Access map

アクセスマップ

### 自転車



- 生目台中付近より ..... 約5分
- 大塚中付近より ..... 約10分
- 生目南中・大淀中付近より ..... 約20分
- 生目中・宮崎西中・宮大附属中・加納中付近より ..... 約30分
- 宮崎中・赤江中付近より ..... 約40分

### バス



- JR宮崎駅より  
 宮崎交通バス「生目台東5丁目行き」  
 （橋通、高松橋経由）  
 「西高前」下車（所要時間30分）
- JR南宮崎駅より  
 宮交シティへ移動  
 宮崎交通バス「生目台西3丁目行き」  
 （橋通、県病院、宮崎大橋経由）  
 「西高前」下車（所要時間30分）



表紙の写真は、上段左から前田蒼二郎、中野千穂、大崎啓士朗、平沼桜子、下段左から迫田蒼来、宮坂真衣



# 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校

〒880-0951 宮崎市大塚町柳ヶ迫 3975 番地 2 TEL.0985-48-1021 FAX.0985-48-0783  
 URL <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/6037/htdocs/>

西高附属中 検索



ホームページ